



大郷高校

コミュニティ 通信

「笹竹の精神」が支える地域と福祉の未来！



1年生の生徒が農業体験を行いました！！

5月25日（木）の午前、1年生40名が農業体験に参加しました。当日は天気に恵まれ、絶好の農作業日和でした。バスに乗って町内5カ所へ移動し、田植えや作物の苗を畑に植える作業の手伝いを頑張りました。生徒は慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、一生懸命頑張りました。なお、当日ご協力いただいた各農家の皆様方には、この場を借りて厚くお礼を申し上げたいと思います。



（みんなで協力して田植え作業を
汗を流しながら頑張っています。）



（花の定植作業と苗床を作っているところです。）

令和5年度卒業生講話が実施されました。

5月30日（火）の午後、令和3年度の卒業生を3名お招きして、卒業生講話を持ちました。当日は、進路実現に向けた学校生活のあり方について、ご自身の体験談と六高生へのアドバイスを交えてお話しいただきました。



戸澤桃香さん

（株式会社リーディングアクター）

- ・今の会社に決めたきっかけは、進路ガイダンスで話を聴いて、自分の希望が叶えられる職場と確信したことだった。
- ・就職を考えたとき、自分自身何が好きで、何であれば続けられるかを考えて、就職先を決めた。
- ・今の仕事をする上で大切なことは、素直さ、情報の共有やチームワーク、何より分からない時は質問することである。

- ・今の仕事では、幅広い年齢層を相手にするため、コミュニケーションが大切である。話題作りのためにニュースを見ている。
- ・どのような仕事でも一つ一つ丁寧に頑張ることで自分のためになる。

齊藤翼さん（TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社）

- ・就職する上で大切なことは体調管理である。大学で学べるのは、社会人ではできない。特別な理由がない限り、夜勤もある。仕事上の話をするときは、メモをとる。仕事の確認は、上司に確認する。必要であれば、上司に相談する。必要であれば、上司に相談する。
- ・就職しても、後悔のないように今を頑張りたい。そして本当は、人に合わせて、決めることが一番大切である。



高橋心晴さん

（大仙美郷介護福祉組合）

- ・高校時代にもっと学習意欲をもって勉強を頑張れば良かった。当時はボランティア活動などに忙しく追われていた。
- ・就職して、学べることがないかと日々考えながら毎日を送っている。どのようなことでも学べるうちに学ぶことが大切である。
- ・国家試験に向けて高校時代の最後の1年はとても大変だった。しかし、介護士になるために勉強を頑張った日々や当時のクラスメートの存在はとても大きい。だから今、



介護士として忙しく、大変な部分もあるが、充実した気持ちをもって一生懸命頑張っている。様々なことを任せるとやりがいを感じます。

